

職場と地域の子育て支援を応援します！

わが国における少子化の進行は、人口減少を加速化し、国、産業、地域社会の存立基盤に重大な影響をもたらす。新人口推計では、出生率の低迷が続き、50年後の総人口は9,000万人をも下回ることが予測されている。こうした少子化に歯止めをかけるために、国や地方公共団体は制度・政策・意識改革など、あらゆる観点からの効果的な対策の再構築・実行を図るとともに、国・地方公共団体と並んで企業や国民一人ひとりにおいても、すべての子どもや家族を大切にする、子育てにやさしい社会の実現を目指した取組を進めることが必要である。

社会全体として、子育て支援のさらなる推進を図ることが求められており、もはや事態は議論から実践の段階にあると言える。「官民連携子育て支援推進フォーラム」は、このような認識の下、企業、労働組合、国、地方公共団体およびマスコミ団体が一丸となって、職場における仕事と子育てをはじめとする家族生活の両立支援や、地域社会における子育て支援を応援するための具体的な行動に取り組むことにより、職場や地域における子育てしやすい環境づくりを目指すものである。

具体的には、次の2つの行動テーマを掲げ、本フォーラムに参加する各団体の構成組織をはじめ社会全体に行動を呼びかける。

本フォーラムの具体的な行動をきっかけに、より多くの職場や地域において、子育て支援の動きが広がり、国民一人ひとりが子育てを大切に思い、社会全体が子育てしやすい環境に変わることを期待する。

1 職場における子育て支援に関連した取組事例等を集めて、広く情報提供し、その活用を促進する

本フォーラム参加団体が中心となって、職場における子育て支援に関連した取組事例等の情報や経験を集め、子育て支援をはじめとする仕事と家庭生活の両立支援に取り組むための材料として提供する。さらに、より多くの職場において、それらの活用が図られ、各々の取組が推進されることを促す。

2 地域における子育て支援の拡充に向けて、企業や事務所をはじめ地域社会や家庭に積極的な協力・参加を促す

国や地方公共団体による地域における子育て支援の拡充に向けて、本フォーラム参加団体を通じ、地域の企業や事業所、さらには地域社会や家庭に対して積極的な事業への協力や参加の促進を図る。